

## 皮下投与セット

### 再使用禁止

#### 【禁忌・禁止】

1. 使用方法  
1) 再使用禁止

#### 【形状・構造及び原理等】

本品は以下のいずれかの構成部品を組合せたものである。  
また、本品は医薬品（外皮用殺菌消毒剤）を組合せている。

#### \*構成部品

注射針（フローマックス、JMS注射針）  
プラスチック移注針（プラスチック移注針）  
調整器具（バイアルアダプターR、ツートック）  
注射筒（NPシリンジ、ニプロシリンジ（針なし））  
絆創膏（リバピタル、ニプロエンパッド）  
アルコール綿（医薬品：スワバーM・NW70）  
プライミング補助具  
廃棄用袋

#### 【使用目的又は効果】

本品は、製剤を投与する際に必要な医療機器等を利便性向上のために組合せたセットである。

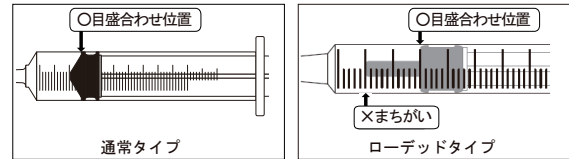
#### 【使用方法等】

- 構成部品の使用方法等は取扱説明書をご確認ください。
1. 本品を開封し、含まれる構成部品を、適切な方法で展開します。
  2. 展開した構成部品の種類、数量が内箱に表示されている本品の構成内容と相違ないか確認します。
  3. 本品に含まれていない必要な医薬品を準備します。
  4. 医療機関にて指示を受けた注射筒を使用します。
  5. プラスチック移注針、又は調整器具を用いて、バイアルから薬液を採取します。
  6. 採取後、プラスチック移注針、又は調整器具を取り外し、キャップを外さず注射針を注射筒に取り付けます。
  7. 必要に応じて、プライミング補助具を用い、プライミングを行います。
  8. 穿刺部位をアルコール綿で消毒後、注射針のキャップを外し、薬液を投与します。
  9. 薬液投与後は、アルコール綿で穿刺部位を十分に圧迫止血してから、絆創膏を貼り付けます。
  10. 使用後は感染防止に留意して廃棄用袋に入れます。  
詳しい処分方法は、医療機関にお尋ねください。

#### <使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 誤って手指等に針を刺さないよう取扱いには十分注意してください。
2. 注射筒にプラスチック移注針、又は注射針を取り付ける際は、確実に接続されていることを確認し使用してください。
3. 接続部に薬液を付着させないでください。[接続後の緩み、液漏れ等のおそれがあります。]
4. プラスチック移注針を薬剤バイアルのゴム栓に刺通する際は、ゴム栓中央部に垂直に刺通し、横方向に力をかけないように注意してください。
5. 薬液を採取する際、プラスチック移注針の刃先を液面から出さないようにして、薬液をゆっくり吸引してください。
6. 押子は真っ直ぐに引いてください。[斜めに引くと、ガスケットと外筒との密着性悪化による、液漏れや空気混入、又はガスケット外れのおそれがあります。]

7. 本品の目盛合わせは、下図の位置で行ってください。



8. 外筒印刷部の目盛を超えて押子を引かないでください。[押子の外筒からの抜けによる、液漏れ、空気混入のおそれがあります。]
9. キャップを外すときは、注射針の針先がキャップに触れないよう注意してください。
10. 注射針の取り付け後、注射針の針基に過剰な負荷をかけないでください。また、キャップで針基に過剰な回転負荷をかけないでください。[針管、又は針基が破損するおそれがあります。]

#### 【使用上の注意】

##### 1. 重要な基本的注意

- 1) 本品は、清潔な場所で使用すること。
- 2) 本品を使用する際は、使用方法に関して必ず医師の指導を受けてから使用すること。
- 3) 本品は合成樹脂製のため、温度が低下するにつれて強度が低下することから取扱いに注意すること。[破損のおそれがある。]
- 4) 使用中は構成部品の破損、接続部の緩み、空気混入、液漏れ等について、十分注意すること。

##### 2. 不具合・有害事象

- 1) その他の不具合
  - (1) 空気混入
  - (2) 液漏れ
  - (3) 構成部品の破損
- 2) その他の有害事象
  - (1) 誤穿刺
  - (2) 穿刺部からの感染

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

##### 2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。

有効期間：JMS注射針を含むセットは製造後2年

含まないセットは製造後3年 [自己認証（自社データ）による]

#### \*\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売（お問い合わせ先）

ニプロ株式会社

電話番号：03-5684-5611

製造

ニプロ医工株式会社

供給

中外製薬株式会社

取扱説明書を必ずご参照ください。

